

改訂履歴

No	日付	システム区分	改訂内容
1.	2007/3/31	小機 新規	医療機関・通称データ内の不整合なデータのみを抽出検索付し、画面でメンテナンスできる機能を追加 【参照】3.35 医療機関通称マスタメンテ(医療機関コード一括登録)
2.	2007/3/31	小機 新規	上記、No1にともなうチェックリストとして汎用検索で可能なリストの追加 【参照】3.36 医療機関コード登録チェックリスト
3.	2007/3/31	小機 新規	継続確認データを EXCEL 等で記入し一括して取込む機能の追加 【参照】3.14 継続確認データの一括取込
4.	2007/3/31	小機 継続確認入力	未継続確認年度の前処理の指定年度を残す
5.	2007/3/31	小機 継続確認入力	回答受付年月日に当日日付をデフォルト表示するよう変更 (新規入力時)
6.	2007/3/31	小機 継続確認入力	死亡・死因・対象外理由の桁数の拡張 ・ファイル桁拡張 (50桁⇒100桁) ・入力チェックの桁数チェック変更 (50桁⇒100桁)
7.	2007/3/31	小機 ICD集計	ICD集計HTMLページ出力のファイル名を小文字で出力
8.	2007/3/31	小機 ICD集計	ICD集計HTMLページ出力の集計を疾患区分ごとに設定し集計できるようにする。
9.	2007/3/31	小機 調査票	調査票に項目追加 (年齢、生年月日、ICDコード名称等)
10.	2007/3/31	MS 新規	MSデータを EXCEL 等で記入し一括して取込む機能追加 (基本情報、副腎過形成、クレチン、クレチンの経過情報) 【参照】3.29MS 基本情報データの取込 【参照】3.30MS クレチン症(経過)データ取込
11.	2007/3/31	MS 新規	転居症例照合ID修正機能を追加 【参照】3.7 転居症例照合ID修正
12.	2007/3/31	MS 新規	重複症例照合ID修正機能を追加 【参照】3.8 重複症例照合ID修正
13.	2008/3/31	MS 新規	医療意見書修正機能追加 【参照】3.8 重複症例照合ID修正
14.	2008/3/31	MS ICD集計	ICD集計HTML出力英語ページ出力の追加

1. システムの概要

1.1. システムの目的

研究所における多種多様な形式で存在する症例情報を統合的に管理するデータベース構築を実現する。  
・小児症例の経年管理を実現する事により、予後経過分析/医療治療研究の改善・充実を図る。  
・全国規模の情報収集・提供・交換により医療技術進歩に貢献する。  
数種類の情報源を統合して症例情報の精度を高め、多種類の小児慢性疾患の包括的データベースを継続的に管理する方法を確立する。

1.2. システム機能の概要

1.2.1. 小児慢性特定疾患(以下「小機」)

小機治療研究事業の実施主体である都道府県・指定都市・中核市にて運用されている「小機」登録・管理システム」によって登録され、CSV データとして出力された疾患別別の医療意見書データを症例情報データベースに入力・蓄積し経年管理を行う。

(1) 医療意見書取り込み

- ・年に1回以上の頻度で、12種の医療意見書データを取り込む。
- ・取り込み済データは対象外とする。

(2) 各医療意見書の照合

- ・各医療意見書は年度に人物の
- ・異なる医療意見書(疾患区分)間の照合は対象外とする。

(3) 継続申請経過フォロー

- ・継続申請されなかった受給者の一覧および継続確認の依頼票(密付き封筒書式)を発行する。
- ・継続確認結果をデータベースへ反映させ次継続申請をフォローする。

(4) ICD集計

- ・ICDコードごとの人数集計を行い、簡易な統計解析データを研究所のWebに情報掲載用のhtmlページを自動作成する。

1.2.2. 新生児マススクリーニング(以下「MS」)

- ・先天性甲状腺機能低下症(クレチン症)およびその周辺疾患、先天性副腎過形成症についての追跡調査管理、小児慢性特定疾患(内分泌疾患)との統合管理(次版対応予定)を行う。

(1) 基本登録

- ・年に1回以上の頻度で、MS実施主体(行政)からのMS対象疾患陽性者一覧より基本データの登録を行う。

(2) 調査票発行

- ・基本データをもとに、患者管理病院別に初回および継続の調査票(密付き封筒書式)を発行する。

(3) 調査票経過フォロー

- ・返送された調査票の回答内容をデータベースへ反映させ、未回答分については、再調査するための督促を発行する。
- ・初回調査分について、MS実施主体(行政)に対し年1回、調査結果を報告する用紙(密付き封筒書式)を発行する。

1.2.3. 汎用検索・出力

データベースから検索項目、条件値を指定して検索およびデータ (CSV) 出力する。

1.2.4. 小慢・MS照合 (次版対応予定)

小慢 (内分泌疾患) データベースと症例を照査し、新たな統合データベースを生成する。

・二つのデータベースの照査にあたり、ICDコード、生年月日、性別など個人識別情報を活用し、自動照合を行う。

・自動照合で疑義が生じた際には、マニュアル操作でデータ管理を行う。

・相互のデータベース単独に登録されている症例について、別途データベースを生成して、次年度以降の情報と経年管理を行い、重複の情報源で確認された症例については統合データベースに登録する。

1.3. システム構成

1.3.1. ハードウェア構成

サーバ及び無停電電源装置は、ラックマウント型とする。

(1) 症例情報データベースサーバ

No	機器	仕様
1	CPU	64ビットXeon 3.66GHz x2
2	メモリ	3GB
3	ディスク	Ultra320 SCSI 72.8GB x7 C:ドライブ (OS 部) ディスク装置 2台による RAID1 D:ドライブ (データ部) ディスク装置 4台による RAID01 ホットスベア x1 Ultra320 SCSI 300GB x1 E:ドライブ (バックアップ)
	DVD-ROM	内蔵型 24倍速
	FDD	3.5FDD 装置

(2) 無停電電源装置

瞬断/停電発生時、サーバに電力を供給

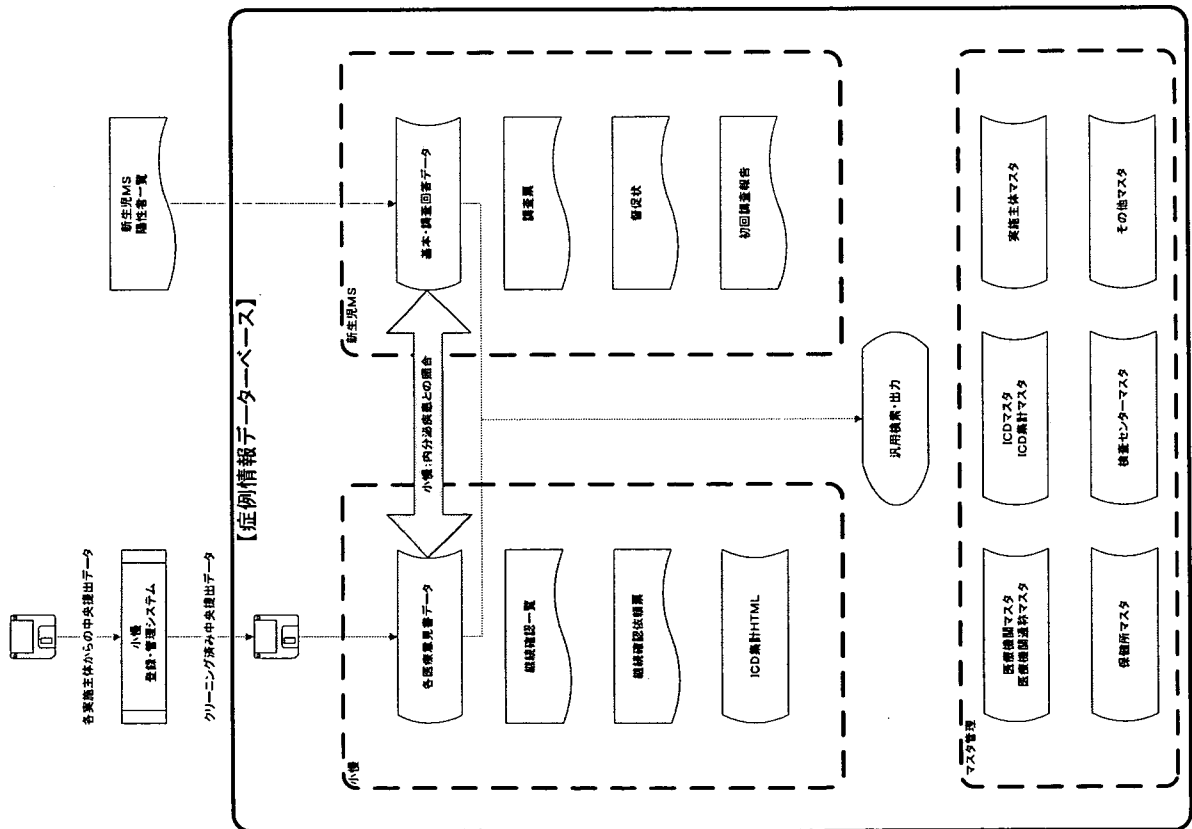
(3) ファイアウォール

ユーザがサーバ接続する場合、IPアドレスで特定端末のみ使用許可するように設定 (現在設定は10端末)

1.3.2. ソフトウェア構成

OS	Windows Server 2003 STD (10CAL)
DB-Server	Oracle10g (R2)
Web-Server	IIS
主要開発言語	ASP.NET

1.4. システム概要図



1.5. システム条件

- 1.5.1. ブラウザ
  - IEバージョン : IE6.0.
  - 画面サイズ : 1024×768 以上
  - フォントサイズ : 中
- 1.5.2. マスタ
  - 実施主体、保健所、ICDの各マスタは小慢登録・管理システムより初期移行を行う。
  - 保健所は逐次必要に応じて全件削除後、全件追加の手順にて小慢登録・管理システムより同期させる。
  - 実施主体、ICDは変更頻度が極めて稀のため初期移行のみとする。初期移行以後の変更は、SE作業またはシステム改訂時にて設定するため、メンテナンス画面は設けずマスタ取込処理対象外とする。

1.5.3. 日付  
システム上、原則的にデータベース内は西暦にて日付管理を行う。  
※ただし、画面からの生年月日等の入力には元号を指定して和暦入力を行う。

1.5.4. 小慢中央提出データ  
登録・管理システム Ver4 の中央提出データフォーマットを本システムの取扱い対象とする。

- ①悪性新生物
- ②慢性腎疾患
- ③慢性呼吸器疾患
- ④慢性心疾患
- ⑤内分泌疾患
- ⑥膠原病
- ⑦糖尿病
- ⑧先天性代謝異常
- ⑨血友病等血液・免疫疾患
- ⑩神経・筋疾患
- ⑪慢性消化器疾患
- ⑫成長ホルモン（低身長症他）
- ⑬成長ホルモン（軟骨無形成症）
- ⑭成長ホルモン（慢性腎不全）
- ⑮成長ホルモン（継続申請）

1.5.5. 調査票発行

- (1) 小慢
  - 医療意見書の確認年度及び前年に存在しない（二年間連続して意見書データが存在しない）場合、未継続と判断して調査票発行対象とする。
- (2) MS
  - 手動にて調査打切り扱いとするまでは、毎年調査対象とする。初回調査未回答の場合は翌年度も初回調査対象とし、回答済の場合は継続調査対象とする。

1.5.6. 文面

(1) 小標

- ①継続確認依頼状 : 疾患区分に関らず、文面一種を共通運用する。
- ②継続確認調査票 : 疾患区分に関らず、文面一種を共通運用する。  
※ただし経過種のみ疾患区分ごとに制御を行う。

(2) MS

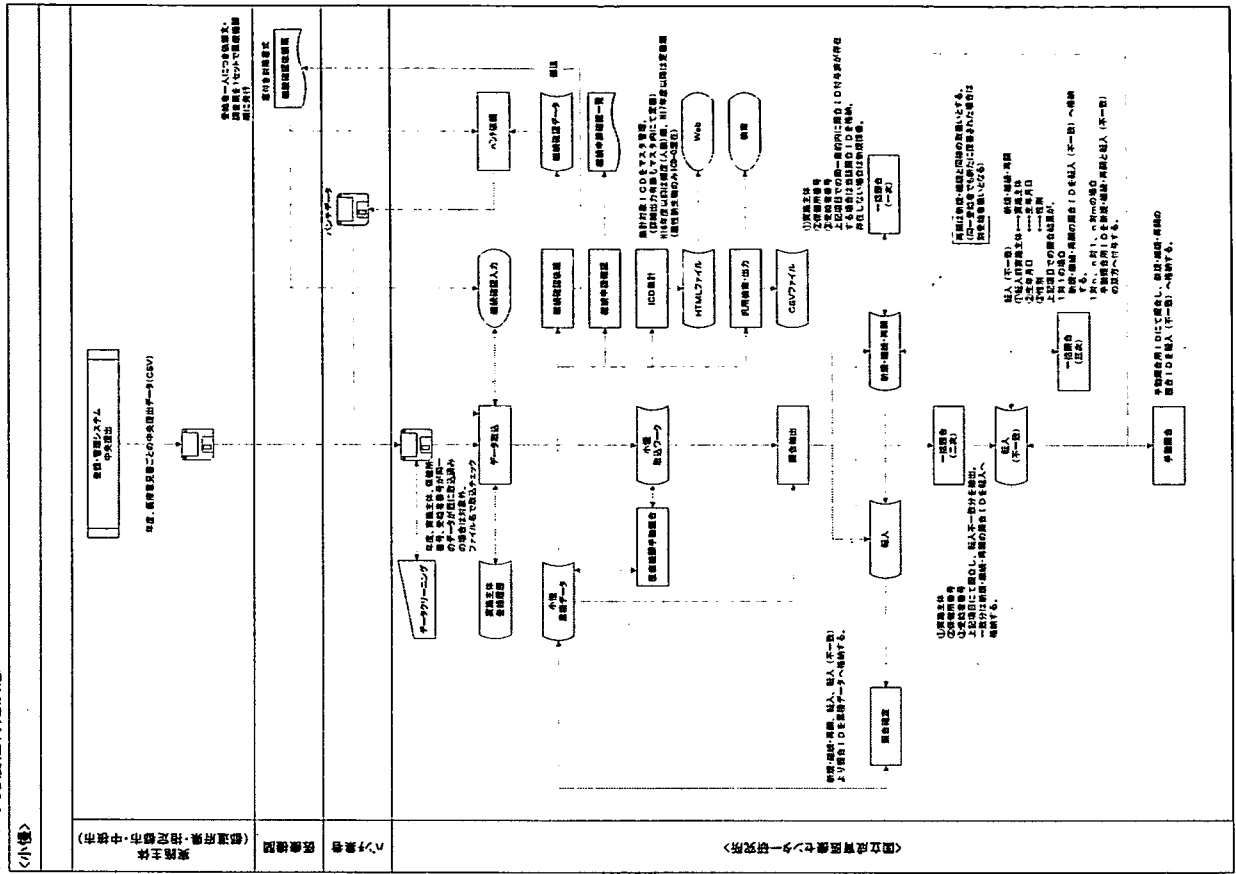
- ①陽性者一覧依頼状 : 文面ファイルを指定可能とする。
- ②追跡調査依頼状 : 疾患区分に関らず、文面一種を共通運用する。
- ③届戻状 : 疾患区分に関らず、文面一種を共通運用する。
- ④陽性者調査結果報告送り状 : 疾患区分に関らず、文面一種を共通運用する。

1.5.7. バックアップ

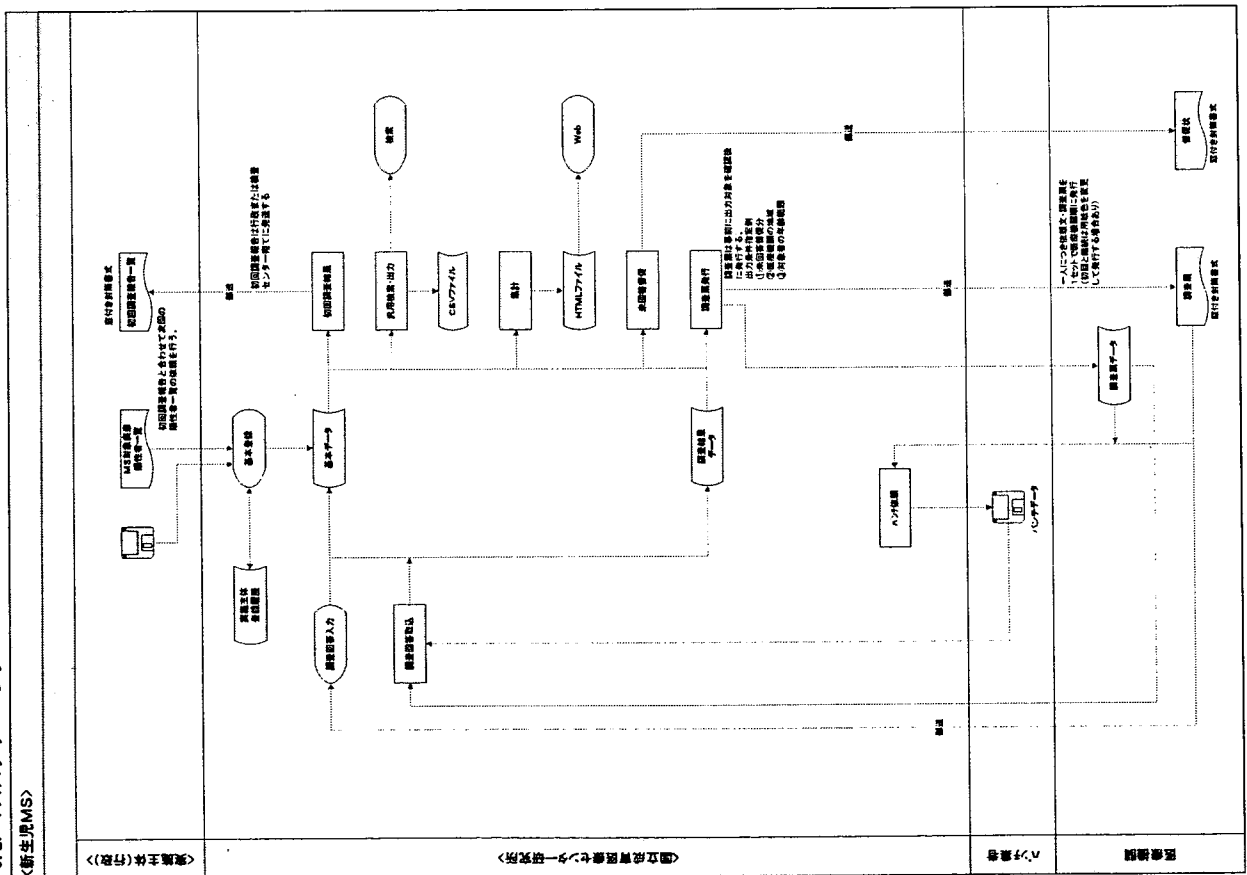
- (1) データのバックアップはハードディスク内に曜日毎のフォルダを設けて毎夜自動的に実行する。
- (2) テープ装置への外部バックアップも毎夜間に自動的に実行する。テープ交換は手動となります。  
※テープ交換しない場合は上書きにてバックアップされる。
- (3) 毎夜自動的に実行されるバックアップとは別に手動にて任意の時期に実行可能な如理を組み入れられます。

1.6. 処理フロー

1.6.1. 小児慢性特定疾患



1. 6. 2. マススクリーニング



2. 機能一覧

NO	機能大分類	機能中分類	機能ID	機能名称	回数	権限
1.	ログイン	ログイン	0000	ログイン	1	
2.		メニュー	0010	メニュー	1	
3.		パスワード変更	0020	パスワード変更	1	
4.	小機	小機. 照合除外入力	1100	小機. 照合除外入力	1	
5.	小機	小機. 中央提出データ処理	1010	小機. 中央提出データ処理	1	1
6.		小機. 手動照合	1020	小機. 照合 ID 設定	1	
7.			1030	小機. 照合 ID 修正	1	
8.			1031	小機. 重複症例照合 ID 修正	1	
9.			1032	小機. 妊居症例照合 ID 修正	1	
10.		小機. 医療機関手動照合	1040	小機. 医療機関手動照合 (確定前修正)	1	
11.			1050	小機. 医療機関手動照合 (確定後修正)	1	
12.		小機. 継続確認	1060	小機. 継続確認一覧	1	1
13.			1070	小機. 継続確認依頼状況 (調査票を含む)	1	3
14.			1080	小機. 継続確認入力	1	
15.			1085	小機. 継続確認データの一括取込	1	
16.		小機. ICD 集計	1090	小機. ICD 集計	1	1
17.		小機. マスタ管理	1810	小機. 保健所マスタ取込	1	1
18.	新生児MS	MS. 陽性者一覧依頼状況	2010	MS. 陽性者一覧依頼状況	1	2
19.		MS. 基本・回答入力	2020	MS. 基本・回答入力	1	3
20.		MS. 初回・継続フォロー	2030	MS. 追跡調査 (一覧・調査票)	1	3
21.			2040	MS. 未回答督促 (一覧・督促状)	1	2
22.			2050	MS. 陽性者調査結果報告 (一覧・報告書)	1	2
23.			2060	MS. 調査状況照会	1	
24.			2070	MS. 年次更新	1	1
25.			2080	MS. 基本情報データ取込み	1	1
26.			2090	MS. クレチン症 (経過) データ取込み	1	1
27.		MS. マスタ管理	2810	MS. 実施主体マスタメンテ	1	
28.	システム共通	共通. 汎用検索	8010	共通. 汎用検索	1	1
29.	マスタ管理	共通. システム共通	9010	共通. システムマスタメンテナンス	1	
30.			9020	共通. 医療機関マスタメンテナンス	1	
31.			9030	共通. 医療機関通称マスタメンテナンス	1	
32.			9033	共通. 医療機関通称マスタメンテナンス (医療機関コード一括登録)	1	
33.			9035	共通. 医療機関コード登録チェックリスト	1	
34.			9050	共通. システムユーザー登録	1	
35.			9060	共通. システムメニュー権限設定	1	

### 3. 機能説明

#### 3.1. ログイン

##### 3.1.1. 処理概要

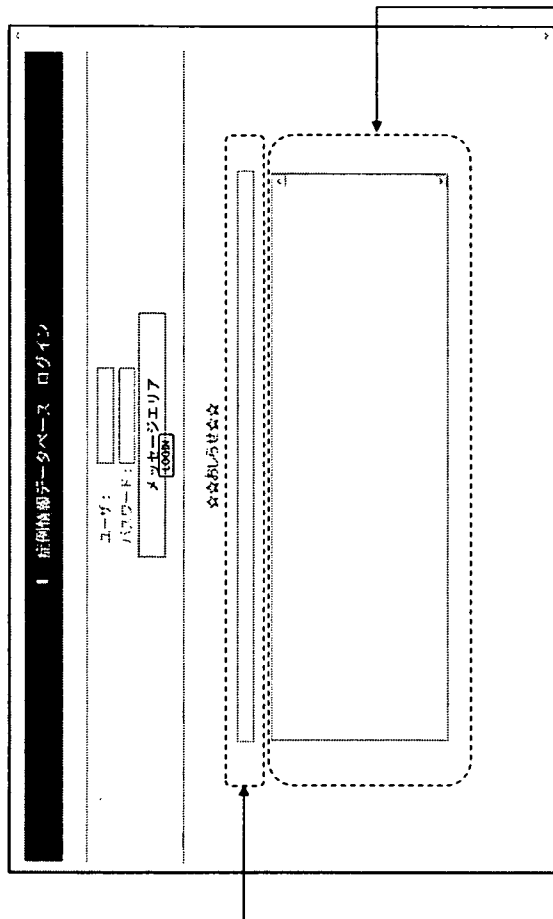
システム利用者が当システムの利用が可能なかの認証を行う。  
認証された場合にのみメニュー画面へ遷移する。

##### 3.1.2. 画面の流れ

ブラウザよりUrl起動

(<http://seisak-DB01/NGCHD/CORE/index.aspx>)

##### 3.1.3. 画面イメージ



#### 3.1.4. 画面項目

◎:入力可能 (必須入力)、○:入力可能 (任意入力)、△:入力不可 (表示のみ)、×:入力不可 (非表示)、\*1:その他

No	項目名称	タイプ (桁)	区分	項目説明
1.	ユーザ	文字(8)	◎	利用者が入力
2.	パスワード	文字(8)	◎	利用者が入力
3.	メッセージエリア	文字(80)	△	システムで表示
4.	Login	ボタン	-	
5.	おしらせ (1行)	文字	△	表示のみ
6.	おしらせ (ファイル)		△	表示のみ

#### 3.1.5. 処理内容

##### (1) 画面初期表示

No	項目名称	項目説明
1	おしらせ (1行)	システムマスタに登録済みのおしらせ 1行を表示
2	おしらせ (ファイル)	システムマスタに登録済みパス (フルパス)指定したまたは、.html ファイルを展開して表示

##### 3.1.6. [Login] ボタン押下時

##### (1) 必須入力チェック

画面項目説明の必須入力チェック (◎) に該当する以下の項目をチェックする。  
(チェックに該当する場合は、メッセージ表示エリアに以下の内容を表示する。)

No	項目名称	メッセージ
1	ユーザ	ユーザ ID は必須入力項目です。
2	パスワード	パスワードは必須入力項目です。

##### (2) システムユーザマスタチェック

ケース	ユーザ ID	パスワード	メッセージ
ケース1	マスタに存在	不一致	ユーザ ID またはパスワードが不正です。
ケース2	マスタに不在	-	ユーザ ID またはパスワードが不正です。

ここで、エラーとなったらユーザ ID、パスワードをクリアする。

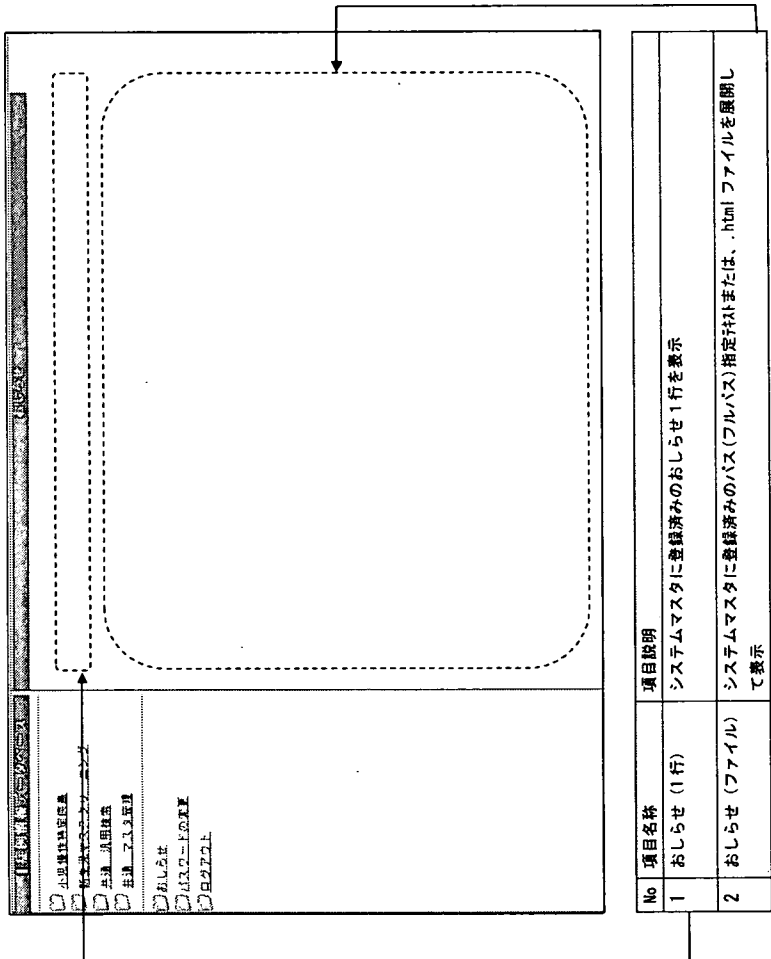
##### (3) 上記7.1のチェックが全てokならば、メニュー画面を表示する。

3.2. メニュー

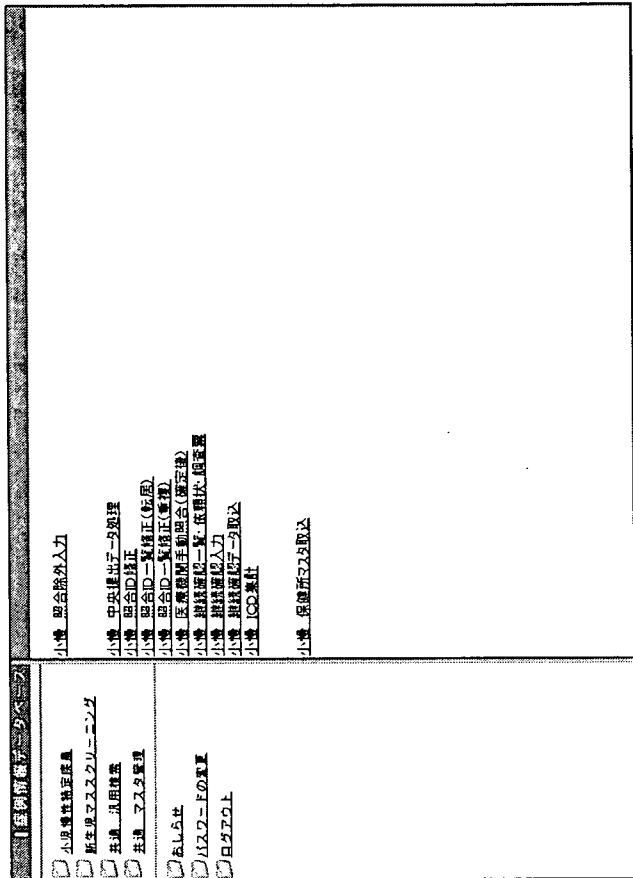
3.2.1. 処理概要

ログインしたユーザの権限によって表示されるメニュー内容が異なります。

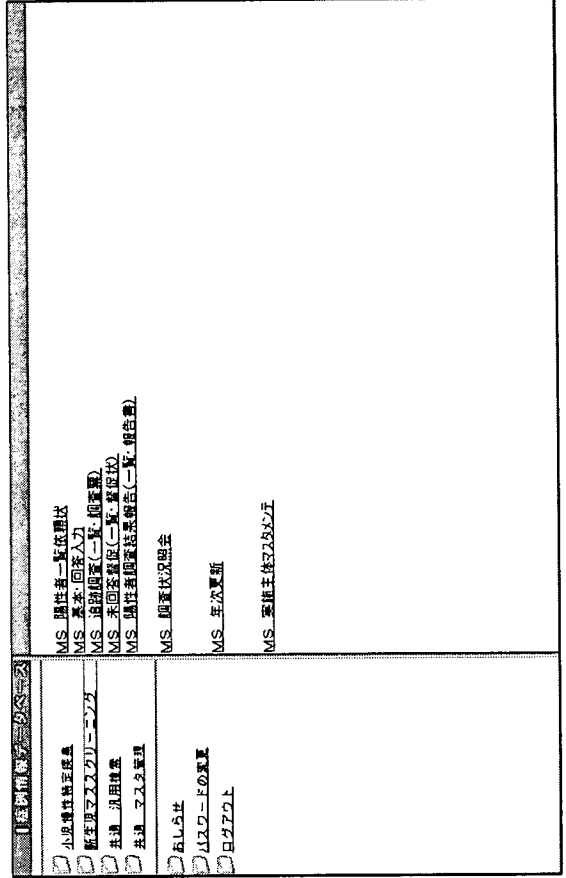
(1) 初期表示 メニュー



(2) 小僧 メニュー



(3) 新生児MS メニュー



3.3. パスワード変更

3.3.1. 画面の流れ  
「メニュー左側」→「パスワードの変更」

3.3.2. 画面仕様

(1) 画面イメージ

医師情報データベース  
パスワードの変更

登録  修正

ISE50001

ユーザーID: テストユーザ1

ユーザ名: カナダナナ

現在のパスワード:

新パスワード:

新パスワード(確認用):

登録日: 2007/09/12 11:12:40

更新日: 2007/09/12 11:12:40

(2) 画面項目説明

No	項目名称	タイプ(桁)	区分	項目説明
1.	ユーザID	7桁(8)	△	
2.	ユーザ名	7桁(40)	△	
3.	ユーザ名(付)	7桁(20)	△	
4.	現在のパスワード	7桁(8)	◎	
5.	新パスワード	7桁(8)	◎	
6.	新パスワード(確認用)	7桁(8)	◎	
7.	登録日	Date	△	YYYY/MM/DD hh:mm:ss
8.	更新日	Date	△	YYYY/MM/DD hh:mm:ss

区分 (◎:入力可能 (必須入力)、○:入力可能 (任意入力)、△:入力不可 (表示のみ)、×:入力不可 (非表示)、\*1 その他)

3.3.3. 処理内容

(1) 登録 ボタン押下時

- ① 必須入力チェック
- ・画面項目説明の必須入力チェック (◎) に該当する以下の項目をチェックする。  
(チェックに該当する場合は、メッセージ表示エリアに以下の内容を表示する。)

No	項目名称	メッセージ
1.	現在のパスワード	現在のパスワードは必須入力項目です。
2.	新パスワード	新パスワードは必須入力項目です。
3.	新パスワード(確認用)	新パスワード(確認用)は入力必須です。

② 単項目チェック

- ・入力桁数・入力文字タイプに合わせてチェック
- ・エラーメッセージは共通仕様参照

(4) システム共通 メニュー

医師情報データベース

医師情報検索

共通 医師検索

小児属性特定検索

新登録済システムメンテナンス

共通 医師属性検索

共通 マスター管理

新システム

パスワードの変更

ログアウト

(5) マスター管理 メニュー

医師情報データベース

小児属性特定検索

共通 システムメンテナンス

新登録済システムメンテナンス

共通 医師属性検索

共通 医師属性検索メンテナンス (医師属性コード一括登録)

共通 マスター管理

共通 システム検索

共通 システムメンテナンス権限設定

新システム

パスワードの変更

ログアウト



③ 関連項目チェック

No	チェック項目	メッセージ
	新パスワード ◇ 新パスワード (確認用)	パスワード入力が不正です。

④ 更新処理

・上記、(1)～(3)のチェック処理が全てokの時、後節の「項目転送仕様」に従って、システムユーザマスタを更新する。

3.4. 小使 中央提出データ処理

3.4.1. 処理概要

「小児慢性特定疾患(中央版)」の「データ出力機能」より、医療意見書ごとに入力された「中央提出データ」をシステム内のデータベースへ入力する機能。入力に際しては、年度ごとに個々に入力されるデータを一つの意見書で串刺しに認識し経年管理できるように照合IDを付与する。また、当システムの利用に際して必要な情報を付加する。入力の確定は経年照合アンマッチ件数がゼロの場合のみ可能となる。

注) 中央提出データのファイル名は以下の意のとおり約束付けされており、下記の約束以外のデータを取込することは不可能とする。ただし「.csv」拡張子前の2桁は「00：中央処理」に限定せず、各実施主体番号分を取込可とする。

No	疾患区分名称	ファイル名
1.	悪性新生物	mal1??.csv
2.	慢性腎疾患	rena??.csv
3.	慢性呼吸器疾患	asth??.csv
4.	慢性心疾患	hear??.csv
5.	内分泌疾患	endo??.csv
6.	膠原病	col1??.csv
7.	糖尿病	diab??.csv
8.	先天性代謝異常	meta??.csv
9.	血友病等血液・免疫疾患	bloo??.csv
10.	神経・筋疾患	nerv??.csv
11.	慢性消化器疾患	dige??.csv
12.	成長ホルモン 低身長症	ghd1??.csv
13.	成長ホルモン 軟骨無形成症	ghd2??.csv
14.	成長ホルモン 慢性腎不全	ghd3??.csv
15.	成長ホルモン 継続申請	ghd4??.csv

※ファイル名の??は、提出した和暦年度により変化する

例) 平成15年度の「悪性新生物 中央提出データ」は「mal1500.csv」となります。

中央提出データ内のICDコードは取込処理の際に、次の変換を行う。

- ① 全角 → 半角
- ② カンマ → ドット
- ③ ドット複数 → ドット一つ

成長ホルモンの照合IDについて

各成長ホルモンのデータは個別に照合せず付帯元医療意見書情報から照合IDを付与する。付帯元の組合せは次の通り。

- ① 低身長症 : 内分泌疾患
- ② 軟骨無形成症 : 先天性代謝異常
- ③ 慢性腎不全 : 慢性腎疾患
- ④ 継続申請 : 内分泌疾患、先天性代謝異常、慢性腎疾患

3. 4. 2. 画面の流れ  
「メニュー左側」→「小児慢性特定疾患」→「中央提出データ処理」

3. 4. 3. 画面イメージ

3. 4. 4. 項目説明

No	項目名称	タイプ(桁)	区分	項目説明
1.	処理実行	ボタン		
2.	疾患タイトル(1~15)	テキスト	△	
3.	ファイル名(1~15)	テキスト	○	中央提出データのファイル名
4.	参照(1~15)	テキスト		読み込みするファイル指定の参照画面を表示
5.	総案件数(1~15)	テキスト	△	読み込み確定後の総件数
6.	総件数(1~15)	テキスト	△	読み込みした該当年度の総件数
7.	処理選択(1~15)	ボタン	△	1. 初期 ⇒ 未選択、読み込み 「読み込み」して処理実行すると、指定したファイル名の読み込みを行います。 2. 読み込み後 ⇒ 未選択、確定、破棄 ①「確定」として処理実行すると、「読み込み」したデータを確定データとしてシステム内部に更新する。 ②「破棄」したデータ、「破棄」を選択して処理実行すると読み込み前の初期状態に戻ります。 ※但し確定後のデータは戻りません。
8.	読み込み件数(1~15)	テキスト	△	「読み込み」したファイルの年度と件数を表示する。
9.	重複症例	テキスト	△	読み込みしたデータの中に実施主体、保険所番号、受給者番号が同一なデータ(100コードのみ違うコード)の件数を表示する。

10.	重複件数	テキスト	△	中央提出データを読み込んだ際に、既に確定しているデータが存在する場合は表示する。 一度確定したものは、読み込まずに更新されません。 エラーとして処理し確定データには更新されません。
11.	アンマッチ 経年照合(1~15)	テキスト	△	照合処理した結果、照合結果の結果照合となった場合の疾患の件数を表示する。 ここをクリックすると「照合 ID 設定」画面が表示される。 このアンマッチ件数を0にしないと「確定」ができません。
12.	アンマッチ 医療機関(1~15)	テキスト	△	医療機関の候補が複数以上発生した場合の疾患データの件数を表示する。 複数候補選択された場合、ここをクリックすると「医療機関照合(確定前)」の画面が表示される。 【医療機関照合(確定前)】の画面が表示される。

区分 (◎:入力可能 (必須入力)、○:入力可能 (任意入力)、△:入力不可 (非表示)、\*1:その他)

3.4.5. 自動照合処理  
(新規・継続区分は次のとおり、1. 新規診断、2. 転入、3. 継続、4. 無記入、5. 再開)

(1) ケース 1. 新規・継続区分=1. 新規診断、3. 継続、5. 再開の場合  
① 実施主体、保健所番号、受給者番号で照合の結果、一致する件数=1 件  
一致した照合 ID を付与する。

② 実施主体、保健所番号、受給者番号で照合の結果、一致する件数>1 件

手動照合処理へ

③ 実施主体、保健所番号、受給者番号で照合の結果、一致する件数=0 件  
新規に照合 ID を付与する。

(2) ケース 2. 新規・継続区分=2. 転入 の場合

① 照合結果 1. 転入前実施主体が入力されている。

a. 照合結果 1-1. 生年月日が入力されている。

7) 転入前実施主体、生年月日、性別、ICD で照合の結果一致した件数=1 件  
一致した照合 ID を付与する。

4) 転入前実施主体、生年月日、性別、ICD で照合の結果一致した件数>1 件

手動照合処理へ

7) 転入前実施主体、生年月日、性別、ICD で照合の結果一致した件数=0 件  
新規に照合 ID を付与する。

b. 照合結果 1-2. 生年月日が入力されていない。

7) 転入前実施主体、性別、ICD で照合の結果一致した件数=1 件

手動照合処理へ

4) 転入前実施主体、性別、ICD で照合の結果一致した件数>1 件

手動照合処理へ

7) 転入前実施主体、性別、ICD で照合の結果一致した件数=0 件  
新規に照合 ID を付与する。

② 照合結果 2. 転入前実施主体が入力されていない。  
新規に照合 ID を付与する。

(3) ケース 3. 照合除外入力に設定されている実施主体の中央提出データ  
新規に照合 ID を付与する。

(4) ケース 4. 新規・継続区分=4. 無記入の場合

① 転入前実施主体が入力されている。

ケース 2 と同様の照合を行う。

② 転入前実施主体が入力されていない場合

ケース 1 と同様の照合を行う。

### 3.5. 小使. 照合 ID 設定

#### 3.5.1. 処理概要

自動照合処理によって、照合 ID を付与できず「手動照合」処理対象となった、医療見書を手動により「新規」で採着するか、重複候補のなから 1 つを選択する機能。

#### 3.5.2. 画面の流れ

中央提出データ処理のアンマッチ-照合 ID のアンカーをクリックによって呼出しされる。

#### 3.5.3. 画面イメージ

照合 ID 設定		照合区分		照合結果		照合対象		照合結果	
照合 ID	照合区分	照合結果	照合対象	照合結果	照合対象	照合結果	照合対象	照合結果	照合対象
0001	新規	一致	0001	一致	0001	一致	0001	一致	0001
0002	継続	一致	0002	一致	0002	一致	0002	一致	0002
0003	転入	一致	0003	一致	0003	一致	0003	一致	0003
0004	継続	一致	0004	一致	0004	一致	0004	一致	0004
0005	転入	一致	0005	一致	0005	一致	0005	一致	0005
0006	継続	一致	0006	一致	0006	一致	0006	一致	0006
0007	転入	一致	0007	一致	0007	一致	0007	一致	0007
0008	継続	一致	0008	一致	0008	一致	0008	一致	0008
0009	転入	一致	0009	一致	0009	一致	0009	一致	0009
0010	継続	一致	0010	一致	0010	一致	0010	一致	0010
0011	転入	一致	0011	一致	0011	一致	0011	一致	0011
0012	継続	一致	0012	一致	0012	一致	0012	一致	0012
0013	転入	一致	0013	一致	0013	一致	0013	一致	0013
0014	継続	一致	0014	一致	0014	一致	0014	一致	0014
0015	転入	一致	0015	一致	0015	一致	0015	一致	0015
0016	継続	一致	0016	一致	0016	一致	0016	一致	0016
0017	転入	一致	0017	一致	0017	一致	0017	一致	0017
0018	継続	一致	0018	一致	0018	一致	0018	一致	0018
0019	転入	一致	0019	一致	0019	一致	0019	一致	0019
0020	継続	一致	0020	一致	0020	一致	0020	一致	0020

表示順：ICD (昇順)、性別 (昇順)、満年齢 (昇順)、生年月日 (昇順)

#### 3.5.4. 項目説明

No	項目名称	入力(桁)	区分	項目説明
1.	年度	7桁(10)	△	例) 平成 15 年度
2.	疾患区分	7桁(50)	△	区分定義 (疾患区分)
3.	新規・継続	7桁(4)	△	区分定義 (新規・継続)
4.	現在実施主体	7桁(10)	△	
5.	転入前実施主体	7桁(10)	△	
6.	保健所	7桁(16)	△	
7.	受給者番号	7桁(8)	△	
8.	ICD	7桁(6)	△	
9.	生年月日	7桁(16)	△	例) 平成 18 年 3 月 2 日
10.	年齢 (満)	7桁(4)	△	
11.	性別	7桁(6)	△	
12.	照合 ID 選択	1桁(9)		
13.	検索	ボタン		
14.	候補数	7桁(4)		

(◎:入力可能 (必須入力)、○:入力可能 (任意入力)、△:入力不可 (表示のみ)、×:入力不可 (非表示)、\*1その他)

### 3. 6. 小児 照合 ID 修正

#### 3. 6. 1. 処理概要

自動照合又は手動照合処理によって一旦、照合 ID を付与し確定された医療意見書の照合 ID に修正が必要となった場合に照合 ID を修正又は、再度新規に付与する機能。

#### 3. 6. 2. 画面の流れ

「メニュー左側」→「小児慢性特定疾患」→「照合 ID 修正」

#### 3. 6. 3. 画面イメージ

- 画面上部の検索項目に、必要な情報を入力して修正該当の疾患データを検索する。
- 表示ボタンを押下すると画面下半分に修正対象となる一覧が表示される。

修正したい照合 ID をクリックすると、該当となる疾患データの登録されているすべての年度の年度の一覧表示画面が表示される。

照合 ID を修正する場合は、修正照合 ID に照合 ID を入力し確定ボタンを押下することで修正される。また既に登録済みのデータから修正する照合 ID を選択したい場合は、【検索】ボタンをクリックすると検索画面が表示される。

### 検索画面

#### 照合 ID 修正

該当の照合 ID を選択すると、全画面の修正照合 ID に選択した照合 ID がセットされる。

3.7. 転居症例照合ID修正

3.7.1. 処理概要

指定疾患郡、指定年度内の転入データを抽出し一覧表示する。一覧表示された修正対象の症例データと前年度以前の症例データを照合・比較確認し転入により新たに撮られた照合IDを本来の照合IDに修正する機能。

3.7.2. 画面イメージ

<転入症例の抽出画面>

症例検索条件の入力画面

転入症例照合ID修正(転入症例一覧)

検索条件

属性指定条件  
 年度 平成17年度  
 東京都 (ラネックセキヤと、既修正済みの除外)  
 表示

検索結果

新集・照合	保健所	実住所	ICD	生年月日	年齢(歳)	性別	転入前所属玉律	照合ID	新照合ID
新集	154	154	101	平成 08 年 12 月 11 日	10	男	41749	41749	

以下の項目を指定し、『表示』ボタンをクリックすると

- ①疾患区分：必須指定項目
  - ②年度：必須指定項目
  - ③実施主体：必須指定項目です。必ず指定してください。
  - ④表示範囲：チェックをすると修正済みのデータを含めて転居症例の一覧を表示する。
- 上記①～④の指定範囲条件にて、小使の疾患別データに転入前実施主体がセットされているデータを抽出結果表示エリアに一覧表示する。

<照合結果選択>

症例検索条件の入力画面

転入症例照合ID修正(照合一覧症例選択一覧)

属性指定条件

年度 平成17年度  
 東京都 (ラネックセキヤと、既修正済みの除外)  
 表示

検索結果

照合ID	年度	所属・保健	所属玉律	保健所	実住所	ICD	生年月日	年齢	性別	転入前所属玉律
41749	平成17	東京都	東京都	154	154	101	平成08年12月11日	10	男	

照合条件

属性 性別  氏名  生年月日  ICD  年齢  性別  所属玉律

表示 条件追加

3/4件

照合一覧症例

照合ID	年度	所属・保健	所属玉律	保健所	実住所	ICD	生年月日	年齢	性別	転入前所属玉律
選別 27423	平成18	新潟	北海道	02:滝川保健所	04:0	04	年 月 日	10	男	
選別 27344	平成18	群馬	北海道	02:登別保健所	04:1A	04	年 月 日	10	男	
選別 27280	平成18	新潟	北海道	03:江東保健所	04:0	04	年 月 日	10	男	
選別 27218	平成18	群馬	北海道	04:松島保健所	04:0	04	年 月 日	10	男	
選別 27441	平成18	群馬	北海道	07:中標津保健所	04:0	04	年 月 日	10	男	
選別 24245	平成18	群馬	北海道	08:室蘭保健所	04:0.3	04	年 月 日	10	男	

(1) 照合条件

上段はチェックした項目と完全一致の条件で照合する。

下段は、任意の指定項目を選択する。選択した項目と一致するデータで照合する。

※上段のチェックと、下段の任意の指定項目を両方指定した場合はチェックが有効となる。

下段の任意指定項目は無視される。

(2) 照合結果を一覧で表示する。

一覧表示内容の詳細情報を確認したい場合は、一覧の照合IDをクリックすると詳細情報の画面が表示される。(次ページ)

(3) 一覧表示された中で、当該のデータが確認された場合は、選択ボタンをクリックする。

(4) 修正を確認したい場合は、確定ボタンをクリックすることで、対象データを選択した照合IDに変更する。



<重複症例処置画面>

医療情報システム 患者検索 患者検索 MB 36 02770

重複症例照合10修正 (照合ID処置)

所属区分 消化器科 患者検索 重複症例数 2 処置日

23.通知 確定 手272 取消 全選取なし

2件

照合ID	照合ID処置	所属・施設	ICD	生年月日	年齢(歳)	性別	証入前重複主役
215654	重複	331-西徳研究所	M05.3	年 月 日	15	男	
	新規	331-西徳研究所	M05.2	年 月 日	10	男	

照合IDの処置方法は、以下から選択する。

■照合一致症例	
NO	照合ID
1	照合ID処置
2	15654
	IDを変更しない IDを消去する 15654

IDを変更しない：現在振られている照合IDをそのままとする。  
 IDを消去する：現在振られている照合IDを消去する。(データ自体の削除はしない)  
 番号を指定する：指定した番号に変更する。

**確定**ボタンをクリックすると照合ID処置に基づいて照合IDを変更する。

それぞれのデータの詳細を確認したい場合は、赤文字部分ををクリックすると、『3.8.3 疾患詳細情報』を表示する。(次ページ)

<詳細情報確認画面>

医療情報システム 患者検索 患者検索 MB 36 02770

重複症例照合詳細確認

所属区分 消化器科 患者検索 重複症例数 2 処置日

23.通知 確定 手272 取消 全選取なし

2件

照合ID	照合ID処置	所属・施設	ICD	生年月日	年齢(歳)	性別	証入前重複主役
215654	重複	331-西徳研究所	M05.3	年 月 日	15	男	
	新規	331-西徳研究所	M05.2	年 月 日	10	男	

3.9. 医療機関手動照合 (確定前修正)

3.9.1. 処理概要

中央提出データ読み込みの際の照合アンマッチ時に医療機関を手動で照合する。

3.9.2. 画面の流れ

中央提出データ読み込み結果画面のアンマッチ医療機関数をクリックで一覧画面を表示する。

3.9.3. 画面イメージ (一覧)

医療機関手動照合画面

医療機関手動照合 (確定前修正)

医療機関コード	0110043	医療機関名称	小野川病院
医療機関種別	01	医療機関種別名称	小野川病院
医療機関住所	〒121-0811 東京都港区	医療機関住所	東京都港区
医療機関電話番号	03-5467-1111	医療機関電話番号	03-5467-1111
医療機関FAX番号	03-5467-1112	医療機関FAX番号	03-5467-1112
医療機関代表者氏名	代表者氏名	医療機関代表者氏名	代表者氏名
医療機関代表者住所	代表者住所	医療機関代表者住所	代表者住所
医療機関代表者電話番号	代表者電話番号	医療機関代表者電話番号	代表者電話番号
医療機関代表者FAX番号	代表者FAX番号	医療機関代表者FAX番号	代表者FAX番号
医療機関代表者メールアドレス	代表者メールアドレス	医療機関代表者メールアドレス	代表者メールアドレス
医療機関代表者メールアドレス	代表者メールアドレス	医療機関代表者メールアドレス	代表者メールアドレス

3.9.4. 画面イメージ (検索画面)

医療機関手動照合検索画面

医療機関手動照合検索

検索条件

医療機関コード: 0110043  
 医療機関名称: 小野川病院  
 医療機関種別: 01  
 医療機関住所: 〒121-0811 東京都港区  
 医療機関電話番号: 03-5467-1111  
 医療機関FAX番号: 03-5467-1112  
 医療機関代表者氏名: 代表者氏名  
 医療機関代表者住所: 代表者住所  
 医療機関代表者電話番号: 代表者電話番号  
 医療機関代表者FAX番号: 代表者FAX番号  
 医療機関代表者メールアドレス: 代表者メールアドレス

検索結果

No	項目名称	区分	項目説明
1.	受給者番号	7桁(7)	疾患統合テーブルの受給者番号を表示
2.	疾患名	7桁(50)	疾患統合テーブルの100にて100マスタを参照して100疾患名を表示
3.	医療機関・科	7桁(50)	疾患統合テーブルの医療機関名称
4.	現在の実施主体	7桁(10)	疾患統合テーブルの都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
5.	現在の保健所	7桁(50)	疾患統合テーブルの保健所番号にて保健所マスタを参照して保健所名を表示
6.	直近の医療機関	7桁(50)	同一照合IDの直近年度の医療機関コードにて医療機関通称マスタ・医療機関マスタを参照して医療機関正式名称を表示
7.	直近の実施主体	7桁(10)	同一照合IDの直近年度の都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
8.	直近の医療機関・科	7桁(50)	同一照合IDの医療機関名称を表示
9.	医療機関通称コード	7桁(8)	疾患統合テーブルの疾患統合テーブルの100を表示
10.	医療機関コード	7桁(8)	疾患統合テーブルの疾患統合テーブルの100を表示
11.	医療機関名称 (正式)	7桁(50)	同一照合IDの直近年度の医療機関コードにて医療機関通称マスタ・医療機関マスタを参照して医療機関正式名称を表示
12.	住所	7桁(50)	疾患統合テーブルの都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
13.	選択	ボタン	後続の「処理内容」ボタン

<表示条件>

当該疾患統合テーブル：医療通称コード=未登録かつ医療機関名称での医療機関通称マスタ検索結果に複数候補が存在 (重複：◎のみが表示対象となる)

(1) 項目説明

項目名称	区分	項目説明
1. 検索	ボタン	検索画面を表示 後続の「処理内容」ボタン「押下時」を参照
2. 医療機関通称コード	7桁(8)	疾患統合テーブルの疾患統合テーブルの100を参照
3. 医療機関・科	7桁(50)	疾患統合テーブルの医療機関名称
4. 種	7桁(2)	疾患統合テーブルの医療機関名称にて医療機関通称マスタを検索した結果、複数候補が存在した場合に「◎」を表示
5. 現在の実施主体	7桁(10)	疾患統合テーブルの都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
6. 受給者番号	7桁(7)	疾患統合テーブルの受給者番号を表示
7. 疾患名	7桁(50)	疾患統合テーブルの100を表示
8. 直近の医療機関	7桁(50)	同一照合IDの直近年度の医療機関コードにて医療機関通称マスタ・医療機関マスタを参照して医療機関正式名称を表示
9. 直近の実施主体	7桁(10)	同一照合IDの直近年度の都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
10. 登録	ボタン	後続の「処理内容」ボタン「押下時」を参照

(◎:入力可能 (必須入力)、○:入力可能 (任意入力)、△:入力不可 (表示のみ)、×:入力不可 (非表示)、\*1:その他)

(1) 項目説明

No	項目名称	区分	項目説明
1.	受給者番号	7桁(7)	疾患統合テーブルの受給者番号を表示
2.	疾患名	7桁(50)	疾患統合テーブルの100にて100マスタを参照して100疾患名を表示
3.	医療機関・科	7桁(50)	疾患統合テーブルの医療機関名称
4.	現在の実施主体	7桁(10)	疾患統合テーブルの都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
5.	現在の保健所	7桁(50)	疾患統合テーブルの保健所番号にて保健所マスタを参照して保健所名を表示
6.	直近の医療機関	7桁(50)	同一照合IDの直近年度の医療機関コードにて医療機関通称マスタ・医療機関マスタを参照して医療機関正式名称を表示
7.	直近の実施主体	7桁(10)	同一照合IDの直近年度の都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
8.	直近の医療機関・科	7桁(50)	同一照合IDの医療機関名称を表示
9.	医療機関通称コード	7桁(8)	疾患統合テーブルの疾患統合テーブルの100を表示
10.	医療機関コード	7桁(8)	疾患統合テーブルの疾患統合テーブルの100を表示
11.	医療機関名称 (正式)	7桁(50)	同一照合IDの直近年度の医療機関コードにて医療機関通称マスタ・医療機関マスタを参照して医療機関正式名称を表示
12.	住所	7桁(50)	疾患統合テーブルの都道府県にて実施主体マスタを参照して実施主体名を表示
13.	選択	ボタン	後続の「処理内容」ボタン「押下時」を参照

(◎:入力可能 (必須入力)、○:入力可能 (任意入力)、△:入力不可 (表示のみ)、×:入力不可 (非表示)、\*1:その他)



3.9.5. 処理内容

(1) **登録** ボタン押下時

- ① 必須入力チェック
  - ・画面項目説明の必須入力チェック (◎) に該当する以下の項目をチェックする。  
(チェックに該当する場合は、メッセージ表示エリアに以下の内容を表示する。)

② 単項目チェック

- ・入力桁数・入力文字がに合わせてチェック

③ マスタ存在チェック

No	チェック項目	メッセージ
	医療機関通称コード	医療機関通称コードが未登録です。 医療機関通称マスタ登録済のコードを指定してください。

④ 更新処理

上記、(1)～(3)のチェック処理が全てokの時、後続の項目転送仕様に従って、データ更新する。

⑤ 処理終了後の画面の戻り先

中央提出データ読み込み結果画面へ

(2) **検索** ボタン押下時

① 検索画面表示

- ・上段に疾患統計の情報を表示する。
- ・下段に検索した結果を初期表示する。

(3) **表示** ボタン押下時

① 検索結果表示

- ・入力された医療機関名 (正式) にて医療機関マスタを抽出して候補を表示する。
- ② 候補が存在しない場合  
・「該当データが見つかりません」を表示。

(4) **選択** ボタン押下時

① 医療機関通称コード表示

- ・選択した行の医療機関通称コードを一覧面の医療機関通称コード欄に表示する。

3.10. 医療機関手動照合 (確定後修正)

3.10.1. 処理概要

中央提出データ処理確定後に医療機関を手動で照合する。

3.10.2. 画面イメージ

医療機関手動照合 (確定後修正)			
表示		平仮名表示	
医療機関区分	医療機関数	項目数	医療機関マスタ
男性別	3,145	3,145	0
女性別	19,378	0	0
男性別合計	0	0	0
女性別合計	0	0	0
内分合計	0	0	0
不明	0	0	0
不明	0	0	0
先天性代謝異常	0	0	0
先天性血液・免疫疾患	0	0	0
神経・器疾患	0	0	0
慢性炎症性疾患	0	0	0

医療機関アンマッチのリンク押下後は、3.9. 医療機関手動照合 (確定前修正) と同処理。

3.11. 継続確認一覧

3.11.1. 処理概要

疾患区分毎に基準年度、確認先を指定して医療意見書の申請が未継続となっている受給者について、各医療機関宛てに継続確認の依頼票および調査票を発行する。  
 疾患区分＝成長ホルモンは継続確認対象外となります。また医療機関コード未登録の医療意見書データは依頼状・調査票・意見書の出力対象外とする。

3.11.2. 画面イメージ（一覧）

医療機関別データベース		平成13年度		平成14年度		平成15年度		対象	
確認先	現在件数	未発行	発行済み	現在件数	未発行	発行済み	現在件数	未発行	発行済み
北海道	70	0	21	0	0	0	23	0	0
東京都	18	0	18	0	0	0	10	0	0
愛知県	12	0	10	0	0	0	0	0	0
富山県	6	0	5	0	0	0	4	0	0
山形県	5	0	5	0	0	0	2	0	0
滋賀県	6	0	4	0	0	0	8	0	0
茨城県	21	0	21	0	0	0	0	0	0
栃木県	4	0	5	0	0	0	10	0	0
群馬県	25	0	25	0	0	0	11	0	0
埼玉県	46	0	42	0	0	0	40	0	0
千葉県	7	0	20	0	0	0	2	0	0
東京都	50	0	65	0	0	0	224	0	0
神奈川県	5	0	2	0	0	0	7	0	0
新潟県	78	0	70	0	0	0	85	0	0
富山県	6	0	5	0	0	0	2	0	0

項目名称	タイプ(桁)	区分	項目説明
■ 条件指定			
1. 疾患区分	7桁(50)	◎	※成長ホルモンは対象外
2. 確認基準年度		◎	
3. 確認先	チェック	◎	
4. 確認	ボタン		後部の「処理内容」欄で「確認」ボタン押下時を参照
■ 一覧表示			
5. 確認先	7桁(10)	△	実施主体マスタの実施主体名
6. 履歴 年度	7桁(10)	△	
7. 履歴 現在件数	7桁(10)	△	疾患結合テーブルの当該疾患区分・年度の件数
8. 履歴 未継続	7桁(10)	△	疾患結合テーブルの以下データ件数 ①当該疾患区分 ②当該年度の1年前のレコードがある ③当該年度に1年前と同一照合IDのレコードが無い 医療機関マスタ登録済 医療機関マスタ登録済 医療機関マスタ登録済 未継続のうち継続確認テーブルに同一照合IDのレコードが未登録の件数
9. 履歴 未発行	7桁(10)	△	
10. 対象	チェック	○	
11. 印刷指定	ボタン		後部の「処理内容」欄で「印刷指定」ボタン押下時を参照

(◎:入力可能(必須入力)、○:入力可能(任意入力)、△:入力不可(表示のみ)、×:入力不可(非表示)、\*1:その他)

3.11.3. 範囲選択

(1) 範囲選択画面イメージ

画面タイトル: 範囲選択画面

検索条件: 疾患区分 (50), 医療機関 (7)

検索結果: 1件

検索条件: 疾患区分 (50), 医療機関 (7)

検索結果: 1件

3.11.4. 帳票イメージ

小児慢性特定疾患 医療機関一覧表

印刷日: 2009/12/01 11:22:30 (1/1)

疾患区分	医療機関	医療機関コード	医療機関名称	医療機関住所	医療機関種別	医療機関種別コード	医療機関種別名称	医療機関種別コード	医療機関種別名称
01	01-0101	0101	東京都立小児医療センター	東京都港区赤坂一丁目	総合医療機関	01	総合医療機関	01	総合医療機関
02	02-0102	0201	東京都立小児医療センター	東京都港区赤坂一丁目	総合医療機関	02	総合医療機関	02	総合医療機関
03	03-0103	0301	東京都立小児医療センター	東京都港区赤坂一丁目	総合医療機関	03	総合医療機関	03	総合医療機関
04	04-0104	0401	東京都立小児医療センター	東京都港区赤坂一丁目	総合医療機関	04	総合医療機関	04	総合医療機関

抽出条件 画面にて対象と選択された確認先

印刷順	確認先	医療機関	受給者番号の昇順	
合計条件	医療機関	確認先	疾患区分	
改頁条件	明細あふれ			
NO	項目名	型	桁数	内容
見出し				
01	作成日			
02	ページ			
03	疾患区分	文字		
04	確認先	文字		画面から選択した確認先を印字する。 ・ 実施主体 ・ 医療機関所在地
明細				
05	確認先	文字		
06	発行年度			
07	医療機関マスタ情報			
07	医療機関コード	数値		
08	医療機関正式名称	文字		
09	郵便番号	文字		
11	住所 1	文字		
11	住所 2	文字		
	受給者情報			
12	医療機関・科	文字		
13	通称連番	数値		
14	受給者番号	数値		
15	保健所番号	数値		
16	保健所名	文字		
合計				
17	医療機関計	数値		医療機関毎の件数計
18	実施主体計	数値		実施主体毎の件数計
19	疾患区分計	数値		疾患区分毎の件数計

(2) 項目説明

No	項目名称	フリガナ(桁)	区分	項目説明
1.	疾患区分名	フリガナ(50)	△	指定された疾患区分名を表示。 (疾患区分定義を参照)
2.	確認先	フリガナ(10)	△	指定された確認先 (実施主体マスタを参照)
3.	医療機関コード 範囲	フリガナ(8)	○	
4.	受給者番号 範囲	フリガナ(7)	○	
5.	発行日付	フリガナ(7)	○	システム日付を初期表示
6.	発行指定	フリガナ(7)	○	
7.	一覧	フリガナ(7)	○	後節の「処理内容」を参照
8.	依頼状況・調査票・意見書	フリガナ(7)	○	確認先=実施主体時のみ有効とする。 後節の「処理内容」を参照

(◎:入力可能 (必須入力), ○:入力可能 (任意入力), △:入力不可 (表示のみ), ×:入力不可 (非表示), \*1:その他)

### 3.12. 継続確認依頼状

#### 3.12.2. 帳票イメージ (依頼状)

##### 3.12.1. 処理概要

対象選択された確認先に対して依頼状および調査票・意見書を発行する。

医療機関コード未登録の医療意見書データは出力対象外となります。

医療意見書内容について

- ①氏名、ふりかなはば出力対象外とする。
- ②中央出力データ構造上「今回未使用」の定義項目は出力対象外とする。  
ただし、次の項目は出力対象とする。
  - ・悪性新生物 : ICD
  - ・慢性呼吸器疾患 : 重症度

YYYY年 MM月 DD日

〒157-8535

東京都○○○○〇〇

〇〇総合病院 小児科 御中

国立成育医療センター 研究所長 倉辻忠俊

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

tel: 03-3416-0181(代表)

fax: 03-3417-2694, e-mail: tkuratsuj@nich.go.jp

#### 小児慢性特定疾患治療研究事業からのお問い合わせ

皆様、日頃、小児慢性特定疾患治療研究事業にご協力いただき感謝申し上げます。2000年度以降の医療意見書に関しては、全国の集計結果を以下のホームページに簡単にまとめさせていただきます。

<http://www.nich.go.jp/moality/showmain.htm>

しかし、当該事業に登録された患児の転帰は不明です。そこで詳細申請されなかった患児に関する転帰を把握するため、2006年度以降は全国調査を実施しております。お手数ですが、別紙(調査票)にご記入いただき、同封の封筒に入れてご返送ください。参考として、国立成育医療センターが把握している最終年度の当該事業に登録された患児の電子データ(医療意見書)も同封いたします。

なお、この調査対象となる患児からは、当該疾患の研究の基礎資料として医療意見書の情報が活用されることに際してご同意いただいております。個人情報保護の観点からは、各地域から厚生労働省を籍出して国立成育医療センターに届く電子データでは、患児の氏名や住所・電話番号等は削除されております。また、個人情報保護法では、このように配慮された情報を学術研究の用に供する場合、貴施設が個人情報取扱事業者であっても、義務等の規定は適用しないことが明記されております。

お送りいただいた資料は、国立成育医療センター成育政策科学研究部に厳重に保管し、研究目的以外に使用されることはありません。また、本調査の集計結果は、研究報告等の印刷物、ならびに上記ホームページにて公開いたします。是非、ご協力のほどお願い申し上げます。

敬具